



# SESERAGI-MISHIMA Rotary Club

## Weekly Report

せせらぎ三島ロータリークラブ週報

2008~2009年度 RI会長 李 東建

RIテーマ **Make Dreams Real** 夢をかたちに

クラブ会長基本テーマ「20年の生業を基に、仲間を増やそう」

会長 大房正治 副会長 山梨一正 幹事 鈴木政則

### 第949回 例会

司会：石井邦夫君 指揮：遠藤正亀君

国歌斉唱

2009.4.24(金) 晴れ

ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市大社町17-4

TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会



### 会長挨拶

#### せせらぎ三島ロータリークラブ

会長 大房正治君

本日は、遠く伊豆市吉奈より、天城宏山窯の高木通宏先生がお見えになっております。先生には、「20周年記念式典」のお土産として「せせらぎと梅花藻」のイメージで湯飲み茶碗を200個作って頂き、また当日にはアフリカの太鼓も披露して頂く多才の持ち主です。

19日(日)には地区協議会に参加いたしました山梨年度の出航の時です。皆様のご協力をお願いいたします。

先日、谷内正太郎政府代表が「北方領土は3.5島返還」歯舞群島・国後島・色丹島・択捉島の半分という面積等分論を持ち出しました。この択捉島の線の《引き方》だと日本の土地と漁業権だけでなくオホーツク海の出口まで手に入ります。これには布石があり2月に樺太へメドページェフ大統領が麻生太郎首相を呼び出して「新たな独創的で型にはまらないアプローチ」と協議の加速で合意をしました。また小泉純一郎元首相も2月に訪露した際に「面積等分論」に関心を示したそうです。島の分割による妥協策は2004年、中露両国がアムール川に浮かぶ島を折半し国境画定に合意した実績があります。現在ロシア経済は、インフレが頭をもたげ国家予算の収入の約40%を石油・ガス輸出に依存しており、財政収支が10年ぶりに赤字です。資源頼みのロシア経済の脆弱体質が変わらないジレンマの為かプーチン首相が5月に来日します。「新たな独創的で型にはまらないアプローチ」の思惑をどの様に醸し出すか楽しみです。

### 幹事報告

幹事 鈴木政則君

1. 5月1日は 特別休会になります。

- 各クラブより特別休会のお知らせ  
5月5日 伊豆中央ロータリークラブ  
5月6日 三島ロータリークラブ
- 各クラブより週報が来ています。  
裾野ロータリークラブ  
富士宮西ロータリークラブ

### 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	33/38	86.84%	36/38	94.74%
今回	31/38	81.58%	会員総数	39名

#### 欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井和君、太田君、金澤さん、久保さん、  
杉山君、山上君、山本章君

ようこそせせらぎ三島  
ロータリークラブへ

ゲスト : 高木通宏さん

ビジター : 前田房江さん(三島西RC)

### おめでとう

会員誕生日 4月29日 石井邦夫君

入会記念日 4月30日 土屋 巧君

## 😊 スマイルボックス

**岡良森君**：酒におぼれた悲しい事件がありました。気の毒です。私、昨日泥酔して、どう帰ったか憶えていません。バッグを忘れてきました。それだけならいいのですが、何か変なものを出していなければいいのですが・・・。

**土屋巧君**：本日、うちの事務所までわざわざ税務署が来ております。一日時間を取られており、早退します。いつも悪いのは税務署です！

## 卓話 — クラブ協議会「地区協議会報告」

### 会員増強部会について

次年度会員組織委員長 山田定男君

部会で2620地区次期会員増強委員長に前年度より留任で宮川（静岡東）さん、副委員長に小石（甲府シテイ）さんに決まり紹介がありました。宮川さんのお話で、2620地区では10年前には地区会員数は4300人くらいでありましたが、現在では3400人くらいと減少しているため、来年度も会員増強に各クラブ、大きく努力していただきたいとのことでした。また、職業分類の決まりが変更になり、同職業の方でも会員数50名以下のクラブではよいことに、50名以上のクラブでは会員数の10%までよいことになりました、とのことでした。

### 奉仕プロジェクト職業奉仕委員会報告

次年度奉仕プロジェクト委員長 渡邊照芳君

近年のロータリークラブの職業奉仕に対する考え方は、他の奉仕活動に重点がおかれ、おざなりになりがちな感がある。

R I 会長、また牧田ガバナーの話の中で、今の厳しい経済状況でロータリーの灯を守り、運動を進めていく正しい方向は、やはりポール・ハリス達のロータリーの原点に帰るしか道はない。

ロータリーの原点は職業奉仕である。

ロータリー独特の職業奉仕への取り組み方法を強調している。甲府ロータリークラブの渡辺次年度委員長の話の中で、事例として長野県にある食品会社では、会社は

- ・社員の幸せを追求する会社
- ・成長にあえて背を向ける会社。低成長に挑む。
- ・年功賃金、終身雇用。

会社の目的は、社員の幸せと会社の永続である。人間幸せになるために会社がある。

次年度、職業奉仕委員会は

・自分たちの仕事を通して、社会にどのような奉仕をしているか。

・この厳しい時代こそ、職業を通してロータリアンの交わりが必要ではないか。

そして、ロータリークラブは他の奉仕団体と違って、一所懸命仕事をし、ほどほどの利益を上げ、そして社会に奉仕することであると思います。

### 広報・IT推進部会

次年度広報委員長 中村徹

1、ロータリーカードが5000枚を超えた。シルバーは年会費0円であり、カードで買い物をする事で0.3%がオリックスより財団に寄付が来るようになった。ぜひ会員の皆様のご協力をお願いしたい。

2、1年間に出す広告が、新聞が1兆円から8700億円に下がった一方、ウェブでの広告は6000億円より8000億円になった。今後ロータリーの広報も費用が安価なウェブ上で載せるのが増えるかと思う。

3、2620地区のホームページの更新。現在のホームページが見るに値しないため、読んでもらっていないのが現状である。次年度は会長、幹事、IT委員にホームページの更新を地区よりメールで知らせるなど改善したい。

4、ガバナー月信は、次年度は印刷する事になった。

5、ホームページを持っているクラブは90%である。メーリングリストをやっているクラブは13クラブである。趣味の仲間のメーリングリストもある。

6、地区に要望することは新会員獲得、会員増強に主眼を置いたホームページ作りをしてもらいたい。現在はロータリアンが引くようなホームページである。

7、クラブ内では年齢間によるIT（情報）に対する格差がある。ロータリーにITが必要かという根本的な問題がある。どうすればよいか。

8、今年度地域FM（11局）で流したロータリーの広告は2分間と文字数が多く、インパクトがなく、やめる方向である。

9、ホームページに広告を載せている会社は今年度3社である。これ以上増やすためには魅力あるホームページにしなくてはならない。

会員にパソコンを如何に開けてもらうかという事と、どうしてもITに抵抗感がある方と、折り合えるよう広報は配慮してもらいたい。

### 次回卓話



5月8日（金）12時30分

山口雅弘君